

港区を歩く③⑤ 我善坊谷から虎の門

今回は、第3回目(2014年10月)に歩いた麻布台「我善坊谷」を再訪し、その後虎の門まで歩きました。

我善坊谷は、南側と北側が台地になっていて、その間に挟まれた低地です。大規模な再開発が予定されています。

工事自体ははまだ始まっていないので、目だった変化は見られません。



A 北側の台地上からみた我善坊谷(2014年10月)



B Aと同地点からの眺め。ほとんど変化していない。



C 立ち退き後の木造住宅 (2014年10月)



D Cの木造住宅はまだ見られました。

港区を歩く③⑤ 我善坊谷から虎の門

前回は見られなかった「立入禁止」の表示があちこちに見られました。
立ち退きは、相当に進んでいるようです。

今回再訪して、この谷の雰囲気は、麻布十番の西側の谷とよく似ていることに気づきました。

我善坊谷からの景観が見られるのもあと僅かな期間でしょう。



E 前はなかった、こういう表示が今回は数多く見られました。



F この一角ではすべて立ち退いていた。



G Fから北側を見上げたところ。ここの住民は毎日、こういう景観を見ていたことになる。



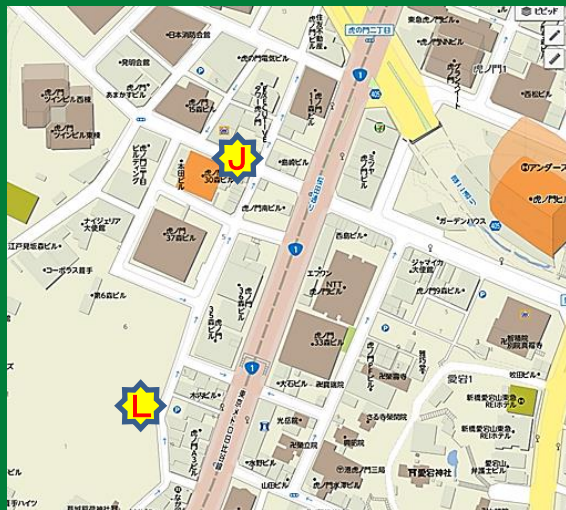
H 南東側には東京タワーと霊友会釈迦殿の屋根が見える。

港区を歩く③③ その後の虎ノ門ヒルズ周辺

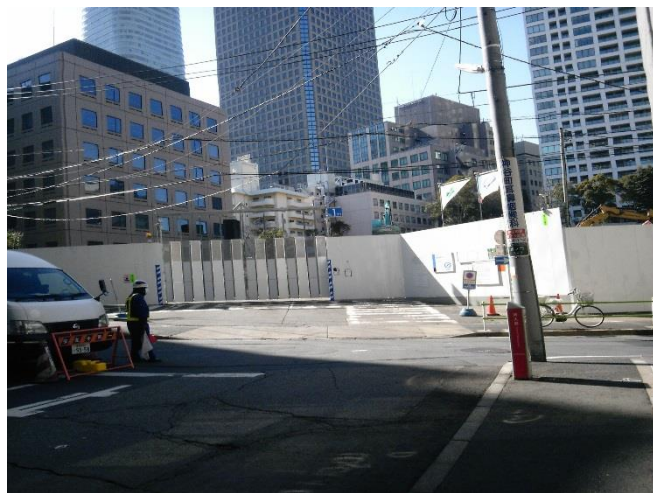
虎ノ門パストラル跡地でも、地下鉄虎ノ門新駅予定地付近(虎の門2丁目)でも再開発工事が始まっています。

我善坊谷から虎の門までの谷地に辛うじて残っていた古くからの景観がここで一気に消滅してしまうでしょう。

撮影日：2016年3月2日



I 旧虎ノ門パストラス跡地。この頃は駐車場として利用されていた。(2014年12月)。



J Iの一带では工事が始まった。



K 地下鉄虎ノ門新駅予定地に近い商店。(2015年6月)。



L Kは取り壊され、工事が始まりました。